



また会える日を願って

サケ稚魚放流会

サケ稚魚放流会が4月8日、雨煙別川支流の高橋の沢川で行われました。今年で16回目の開催となり、約150人が参加。一般社団法人流域生態研究所の妹尾優二所長から、サケの遡上や雨煙別川の現状の説明を受けた後、参加者たちは稚魚が帰ってくることを願いながら約1万匹の放流を行いました。



小型オフロード消防自動車導入

南空知消防組合

南空知消防組合が小型オフロード消防自動車を導入しました。この車は消防団活動において、野火などの火災、土砂崩れや浸水域などの大型車では近づけない現場に投入予定。3月26日に行われた納車式では、佐々木学町長をはじめ関係者15人が轡を供え、交通安全を祈りました。



新しい生活スタート

町内の各学校で入学式

町内の各学校で、総勢234人の入学式が行われました。式典では、真新しい制服やスーツなどの正装に身を包んだ新入生が、自己紹介や代表あいさつをしっかりと務めました。

角田小学校に入学した村松慧菜さんは「友達をたくさん作りたい。給食のカレーライスがとても楽しみです」と笑顔で話していました。

【各学校の新入生の数】

・栗山小学校	53 人
・角田小学校	8 人
・継立小学校	6 人
・栗山中学校	96 人
・栗山高校	50 人
・北海道介護福祉学校	21 人



栗山小学校



継立小学校

4年ぶり！春の一大イベント

くりやま老舗まつり

4月8日と9日の2日間、春の一大イベント「くりやま老舗まつり」が小林酒造、谷田製菓で行われました。町内外から約1万5千人が訪れ、新酒やきびだんごに舌鼓。また、南々そらち1市4町の飲食店が集まる「ふるさと田舎まつり」も同時に開催され、終始盛り上がりを見せていました。



匠の技で学校を修繕

技能協会が奉仕活動

栗山町技能協会の会員14人が3月29日、町内小中学校の施設修繕を行いました。本活動は今年で14回目となり、校舎の天井の塗り替えや玄関扉の修理などを実施。山崎信治会長は「きれいな校舎で学校生活を送っていただき、いい環境で過ごしてもらいたいです」と話していました。



角田小学校



栗山中学校



栗山高校



北海道介護福祉学校